

今回のパネル展では、ここ1~2年で収集された阿賀野川上流域の近代産業にまつわる貴重な写真の数々を、明治期の鉱山開発、大正期の水力発電開発、昭和の高度経済成長期の化学産業など、近代日本がたどった光と影の縮図という視点から整理して展示します。

貴重な写真でたどる

阿賀野川上流域を

巡る近代産業の変遷

～明治・大正・昭和～近代日本がたどった光と影の縮図

展示期間	展示施設	展示時間・備考
11/1(火)～11/30(水)	阿賀町役場鹿瀬支所ロビー	9:00～16:30 毎週土曜・日曜・11/3(木・祝)・11/23(水・祝)休館
12/2(金)～12/13(火)	阿賀野市立図書館	9:30～16:30 毎週月曜休館
12/15(木)～12/26(月)	新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス	9:00～20:30 12/23(金・祝)休館 土曜・日曜9:00～17:00
1/7(土)～1/18(水)	新潟市東区役所 南口エントラ ンスホール	8:00～18:00
1/24(火)～2/5(日)	新潟市北区文化会館	9:00～22:00 初日は13:00から 最終日は17:00まで
2/8(水)～2/19(日)	五泉市立図書館	9:30～18:30 土曜・日曜9:30～17:00
2/21(火)～3/2(木)	新潟市秋葉区文化会館	9:00～22:00 2/27(月)休館
3/4(土)～3/14(火)	狐の嫁入り屋敷	9:00～17:00 3/9(木)休館
3/18(土)～3/30(木)	江南区文 化会館内 江南区郷土資料館	10:00～19:00 3/24(金)休館、日曜10:00～17:00、最終日17:00まで

阿賀野川上流域の散逸史料が収集された成果

上記のように企画することができました。
なお、草倉銅山の史料はNPO法人足尾歴史館副理事長の小野崎敏さんから、持倉銅山の史料は創業者・小出淳太氏の史料を中心に収集された小田辰兵衛さんから、昭和电工(株)鹿瀬工場の史料は同工場の索道技師を祖父に持つ鈴木貞孝さんからご提供いただきました。他にもFM事業が開始して以来、様々な方々からご提供いただいた写真史料も展示いたしますので、これまでご協力いただいた方々には深く感謝申し上げます。

パネル展では主として、近代日本がたどった時代の変化に合わせて、草倉銅山（※足尾銅山含む）・持倉銅山・鹿瀬タマ・鹿瀬工場といった、阿賀野川上流域に栄えた近代産業の変遷を紹介しています。阿賀野川上流域の近代産業にまつわる写真の数々が、迫力あるスケールで一堂に展覧される貴重な機会となりますので、ぜひご観覧いただければ幸いです。

■ お問合せ&企画

一般社団法人
あがのがわ
環境学舎

TEL&FAX 0250-68-5424

近代日本がたどった光と影

高度成長 水力発電 鉱山開発 (四大公害) (自然への影響) (鉱害)

The image consists of four circular frames arranged horizontally, each containing a historical black-and-white photograph. From left to right: 1. A multi-story building with classical architectural details. 2. A long bridge spanning a wide river. 3. A vintage biplane in flight. 4. A large industrial facility with tall smokestacks and a prominent building in the background.

阿賀野川上流域の近代産業の変遷

足尾銅山

※草倉銅山写真は小野崎敏氏所蔵

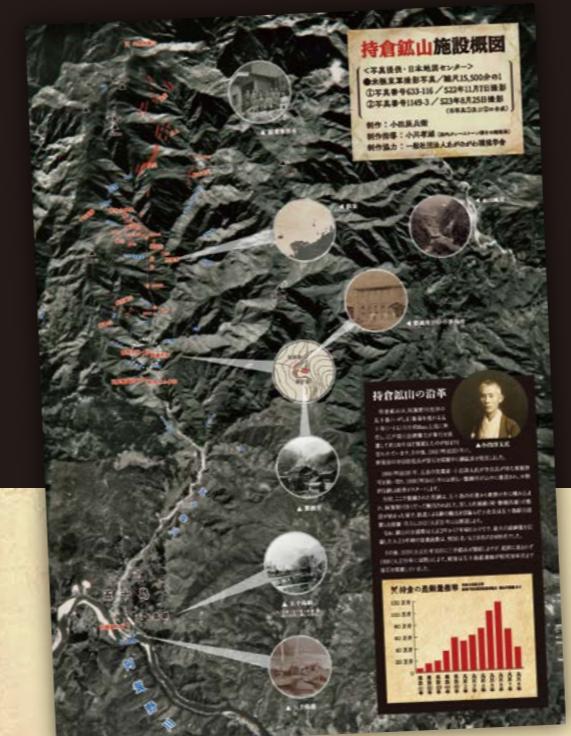
迫力あるスケールで一堂に展覧される近代産業の光と影

阿賀野川で紅葉カヤック!

秋の阿賀野川カヌー体験 每週土曜日実施中!

楽しちゃう!

情報 四季の自然 ツアー& アクティビティ 食・グルメ・産物 特集！ 阿賀野川ものがたり 環境・地域再生 ネットショップ 流域スポット 施設案内



阿賀野川流域★イベント情報紹介

持倉鉱山 史料展覽会



主催●阿賀町教育委員会 企画●小田辰兵衛・ 一般社団法人 あがのがわ環境学舎
問  一般社団法人 あがのがわ環境学舎 TEL&FAX 0250-68-5424  aganogawa@niigata.email.ne.jp

持倉鉱山に関連する貴重な史料を一堂に展覧します!

持倉鉱山に関連する史料は、阿賀野市に在住する小田辰兵衛氏が、関係者や団体と交渉して、ここ2~3年で数多く収集されました。今回、史料パネルや貴重な現物を一堂に展示する史料展覧会を下記のとおり開催しますので、ぜひご観覧ください。

展示期間	展示施設	展示時間・備考
11/3(木)～11/13(日)	阿賀町郷土資料館（阿賀町両郷 甲2200）	10:00～16:00 11/7(月)・11/8(火)休館



▲小出淳太氏



「阿賀野川えくとこだより」の表紙写真などでもお馴染みの、阿賀町津川の写真家・山口冬人さんが、自身が撮りためた阿賀町内の鉱山跡の写真展を、「奥阿賀ギャラリー喫茶とんぼ」(阿賀町津川3449)で開催します!

阿賀町近代遺産 鉱山跡写真展

主催:写真工房冬人
期間:10月31日(月)まで
時間:10:00~16:00
場所:ギャラリー喫茶とんぼ

持倉鉱山の沿革

持倉鉱山は、阿賀野川左岸の五十嵐集落を流れる五十母(いそも)川の約4km上流に所在し、江戸期に会津藩主、伊達宗宗が、豈石を運ぶ手段として、奉行を派遣して約100年ほど採鉱したのが始まりと言われています。その後、明治35年に、新発田の寺田助松氏が豈石を35年に、新発田の寺田助松氏が豈石を